

みどりに関する住民意識調査結果
(一般用)

令和7年 3月

石巻市

1. 調査の目的

中長期的なみどりのまちづくりを展開する目的で「石巻市みどりの基本計画」の策定を進めており、市民の緑に対する考え方や緑化活動への参加意向、公園の整備及び管理に関する意見を把握するため、アンケート調査を実施したもの。

<調査概要>

- ・回答期間：令和6年12月2日（月）から令和6年12月20日（金）まで
- ・調査対象：16歳以上の市内在住者
- ・調査方法：WEB アンケート形式に加え、無作為抽出した3,000人に調査票を送付
- ・回収結果：1,098人（郵送配布）、1,300人（WEBからの回答）
- ・回収率：36.7%（郵送配布分のみ）

2. 調査結果

(1) 回答者の属性

- ・性別については、男性よりも女性からの回答がより多く得られた。
- ・年齢構成は、回答者の約6割が「50歳以上」となった。
- ・居住地域は、「蛇田」が17.4%と最も多く、各地域から満遍なく回答は得られた。

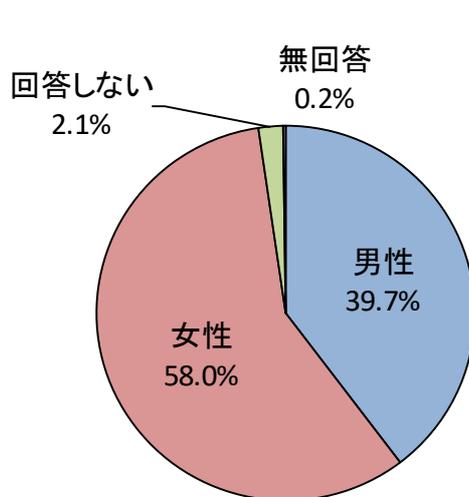


図1：性別

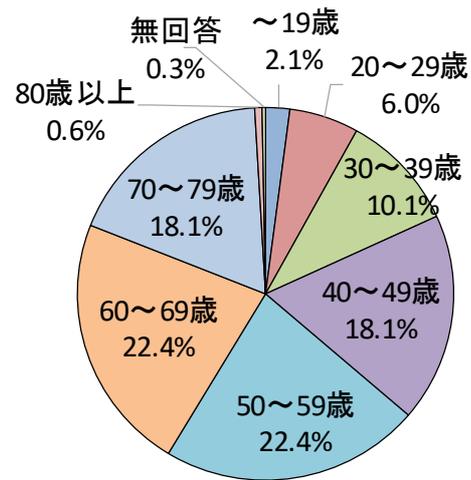


図2：年齢

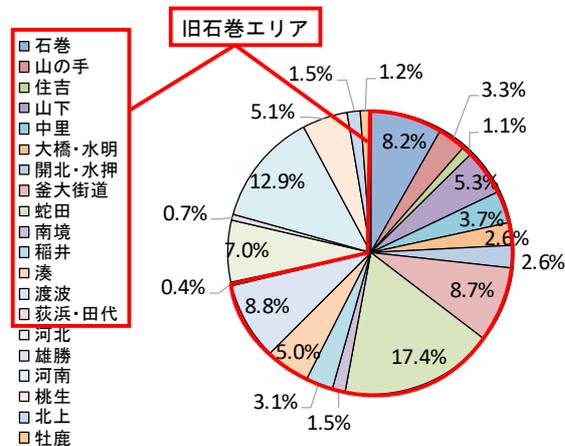


図3：居住地域

(2) 石巻市の「みどり」についての評価

◆みどりの豊かさ

- 市全体の緑については、「普通」の回答が最も多いが、約4割の人が石巻市に緑が多いと感じている。
- 居住地周辺の緑については、緑が少ないと感じている人の割合が市全体よりも高くなっている。
- 居住地域別でみると、旧石巻エリアでは居住地周辺に緑が少ないと感じている傾向が強く、他のエリアでは、約6割以上の方は緑が多いと感じている。

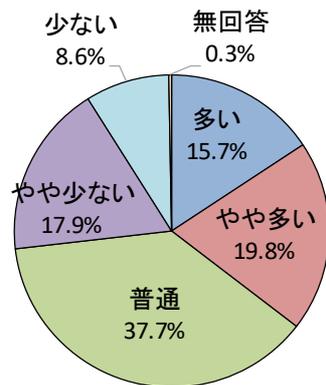


図4：市全体の「みどりの豊かさ」

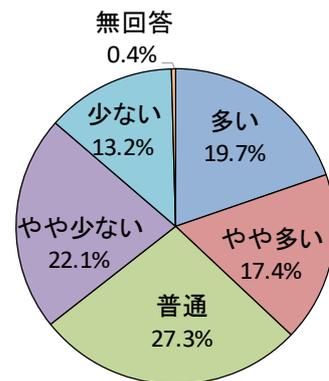


図5：居住地周辺の「みどりの豊かさ」

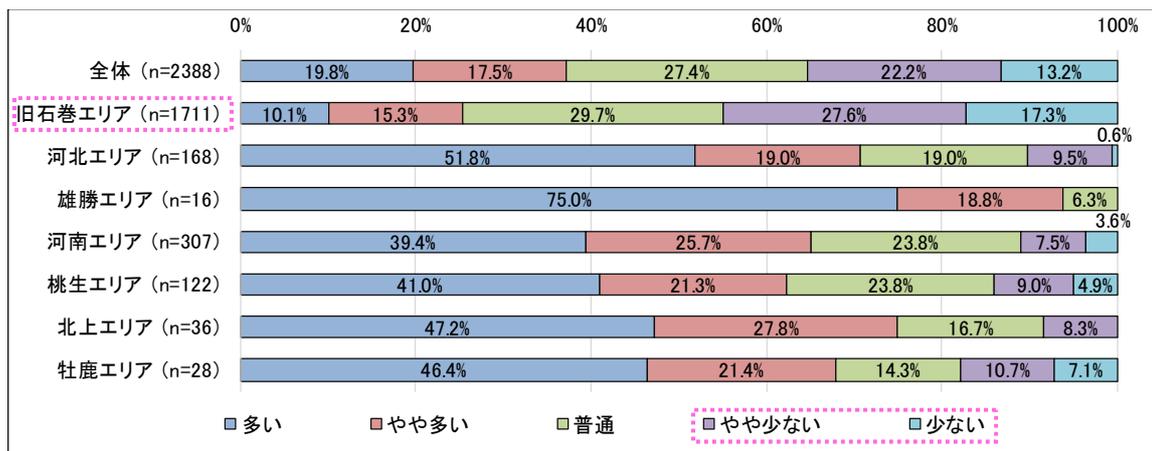


図6：居住地周辺の「みどりの豊かさ」×居住地域

◆大切なみどり

- ・「山並みの緑」が大切だと考える人が最も多く、次いで「公園の緑」が多く、「河川沿いの緑」や「田畑等の緑」といった、**自然的環境にある緑が大切だと考える人が多い傾向**にある。
- ・居住地域別では、どのエリアにおいても「山並みの緑」を最も大切であると感じているが、**旧石巻エリアでは「駅前広場や道路の植栽」を大切に思っている傾向**がみられる。

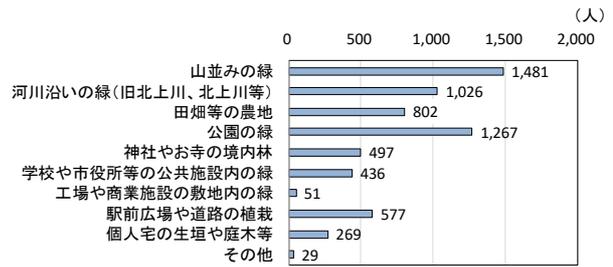


図7：大切なみどり

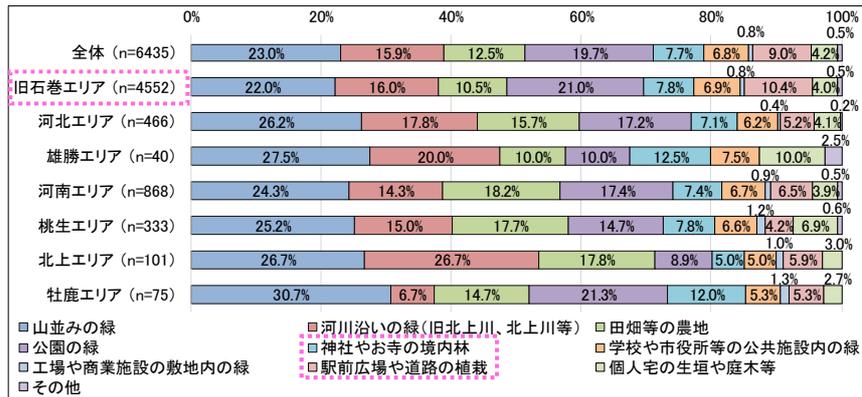


図8：大切なみどり×居住地域

◆あなたがイメージするみどりとは？

- ・「山並みの緑」をイメージする人が最も多く、次いで「公園の緑」が多く、「河川沿いの緑」や「田畑等の緑」とあわせ、**自然的環境にある緑をイメージしている人が多い傾向**にある。
- ・居住地域別では、どのエリアにおいても「山並みの緑」をイメージする人が最も多く、「**工場や商業施設の敷地内の緑**」や「**個人宅の生垣や庭木等**」といった民有地の緑は関心が低い傾向がみられた。

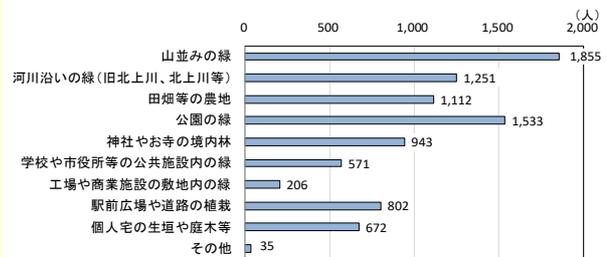


図9：イメージするみどり

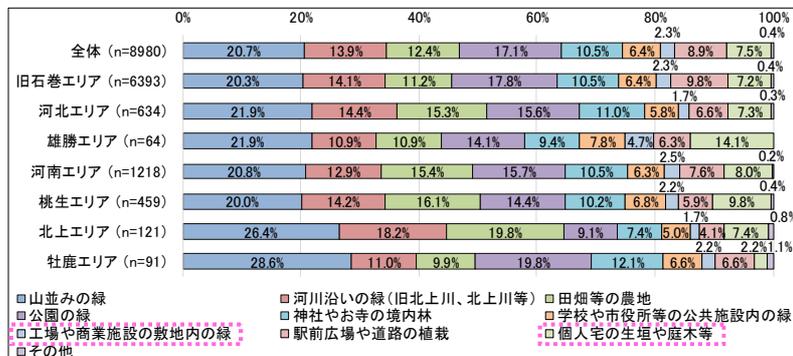


図10：イメージするみどり×居住地域

◆みどりについて、不安・不満に感じること

- ・「管理が行き届いていない公園等」を不安・不満に感じる人が最も多く、次いで「害虫・害獣による被害」が多い。
- ・居住地域別では、多くのエリアで「管理が行き届いていない公園等」を不安・不満に感じる人が最も多いが、**桃生エリアでは「害虫・害獣による被害」を不安・不満に感じる人が最も多い。**

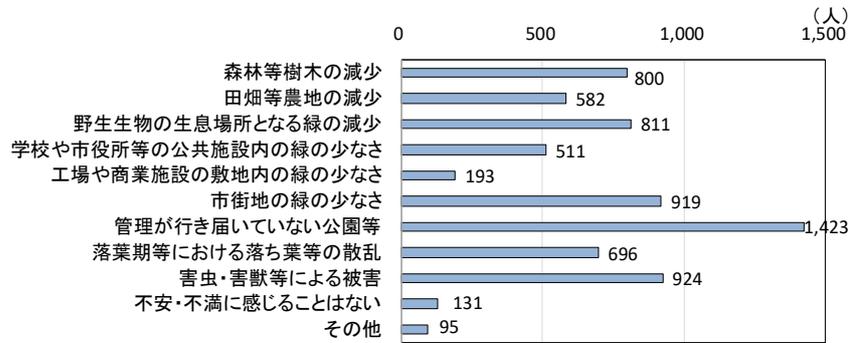


図 11：不安・不満に感じること

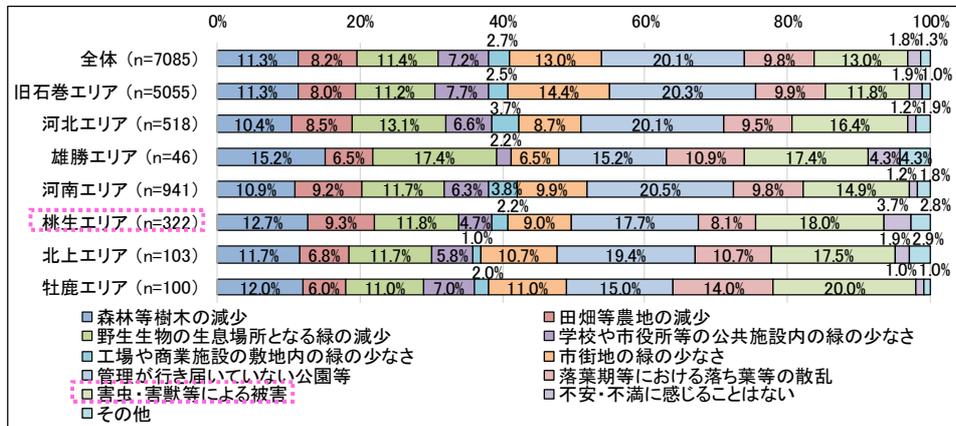


図 12：不安・不満に感じること×居住地域

(3) 身近な公園についての評価

◆身近な公園の利用頻度

- ・「利用しない」が最も多く、週に1回以上利用する人は約2割程度である。

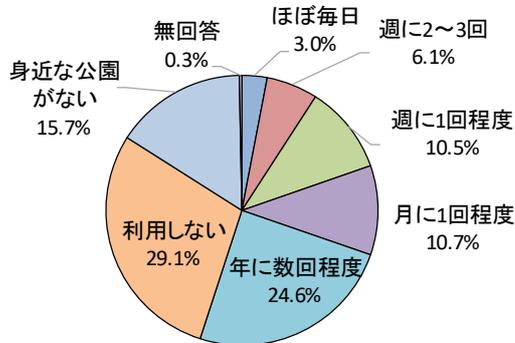


図 13：身近な公園の利用頻度

◆身近な公園の利用頻度

- ・利用目的は、「散歩をする」が最も多い。

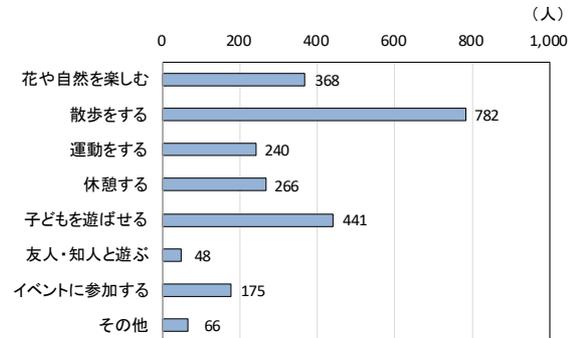


図 14：身近な公園の利用目的

◆身近な公園の数

- ・身近な公園の数は、「1か所」または「2か所」と感じている人が多い。

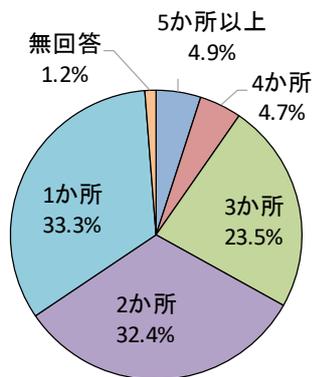


図 15：身近な公園の数

◆身近な公園を利用しない理由

- ・利用しない理由は、「利用する目的がない」が最も多い。

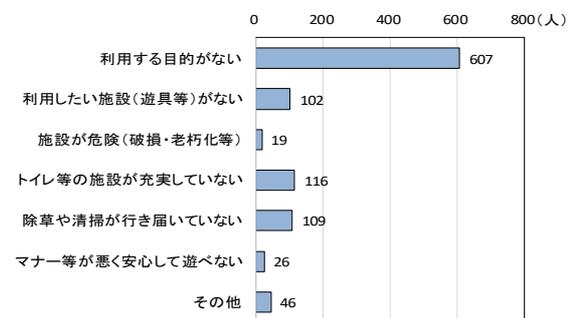


図 16：身近な公園の利用目的

「身近な公園」とは...

“あなたが気軽に行くことができる市内の公園”のことです。

◆身近な公園の維持管理の満足度

- ・「どちらでもない」が最も多いものの、不満を感じている人の割合よりも満足と感じている人の割合が高くなっている。
- ・満足の理由としては、「樹木や植物の手入れがされている」「ゴミが少なくきれい」といった理由が多く挙げられている。
- ・不安の理由としては、「除草や清掃が行き届いていない」「樹木や植物の手入れがされていない」といった理由が多く挙げられている。

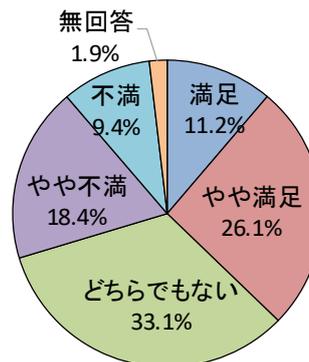


図 17：身近な公園の維持管理の満足度

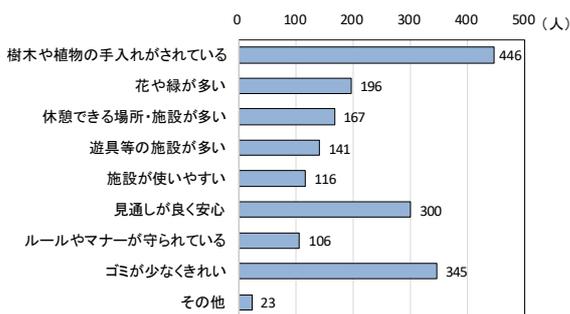


図 18：身近な公園の維持管理が満足な理由

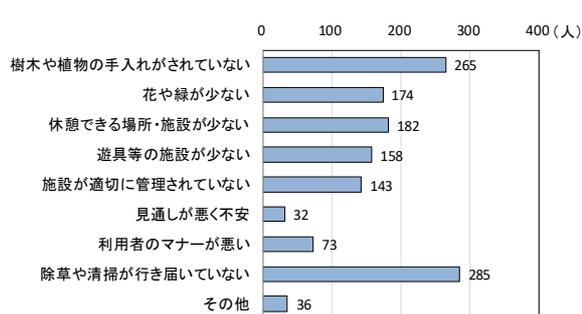


図 19：身近な公園の維持管理が不満な理由

◆身近な公園に求める機能

- ・「子どもたちが安全に遊べる公園」が最も多く、次いで、「気軽に立ち寄って休養できる公園」が多い。
- ・居住地域別では、多くのエリアで「子どもたちが安全に遊べる公園」が最も多いが、「自然に触れ合える公園」を求める回答も一定数あった。

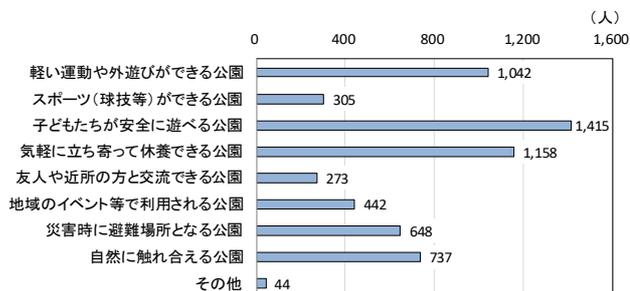


図 20：身近な公園に求める機能

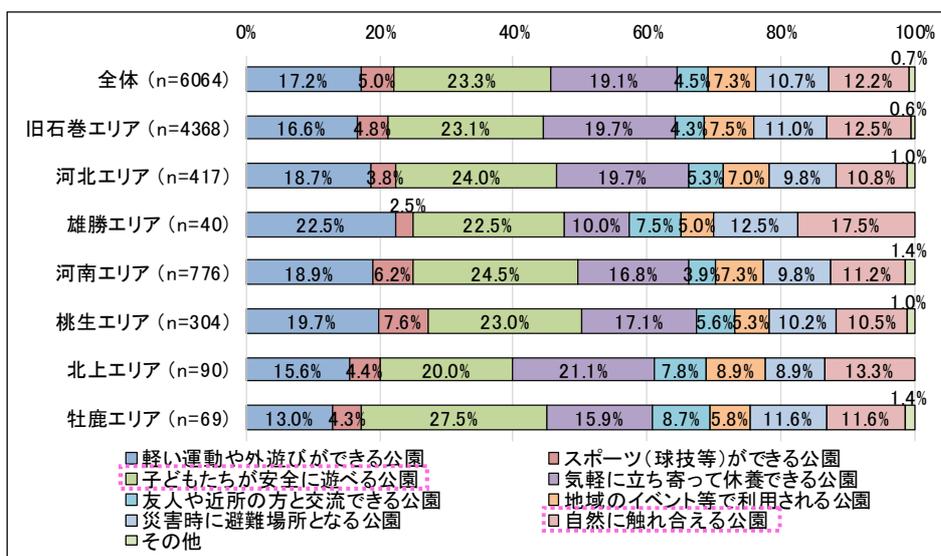


図 21：身近な公園に求める機能×居住地域

(4) 今後のみどりのまちづくりについて

◆今後重点を置くべき取組み

- ・「公園、道路、学校等の公共施設内における緑の適切な維持管理」が最も多く、次いで、「河川敷や堤防等の水辺の緑の保全」が多い。
- ・居住地域別では、多くのエリアで「公園、道路、学校等の公共施設内における緑の適切な維持管理」が最も多いとともに、「公園の新規整備」よりも「既存公園の統廃合」が多い。

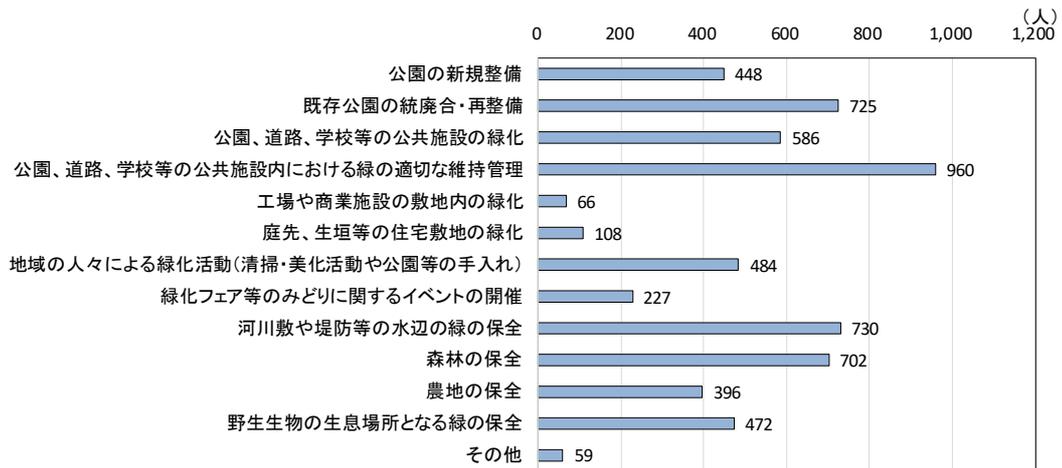


図 22：今後重点を置くべき取組み

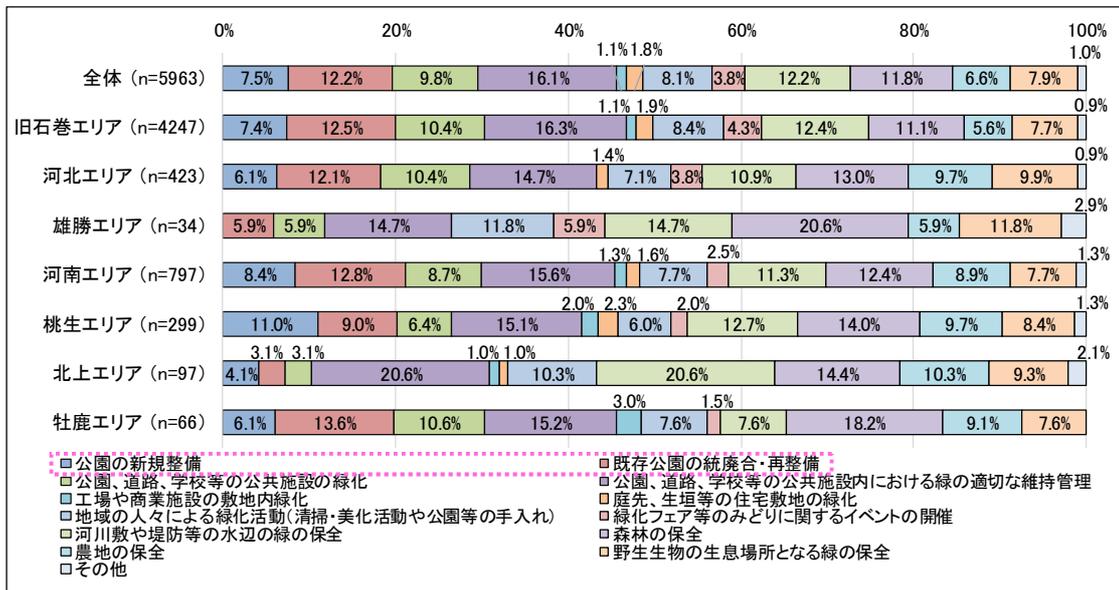


図 23：今後重点を置くべき取組み×居住地域

◆ 「みどり」に関する活動

- ・ 参加したことがある活動は、「自宅でのガーデニング、庭木・生垣の手入れ、家庭菜園」が最も多く、次いで「公園や道路等の清掃・美化活動への参加」が多い。
- ・ 参加したい活動についても、「自宅でのガーデニング、庭木・生垣の手入れ、家庭菜園」が最も多く、次いで「公園や道路等の清掃・美化活動への参加」が多い。

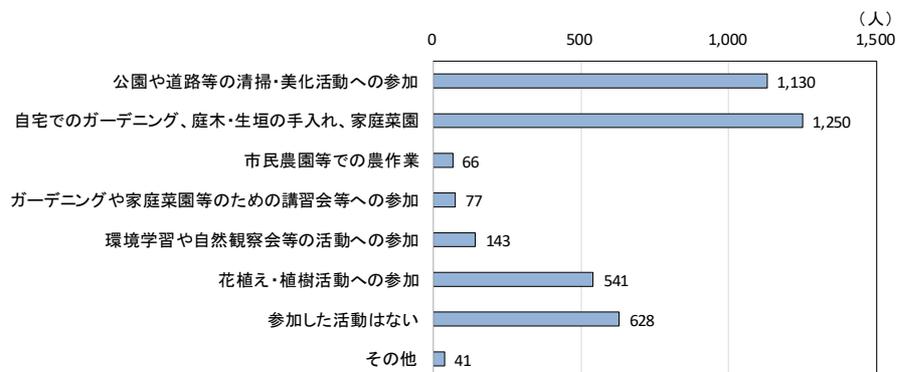


図 24 : 参加したことがある「みどり」に関する活動

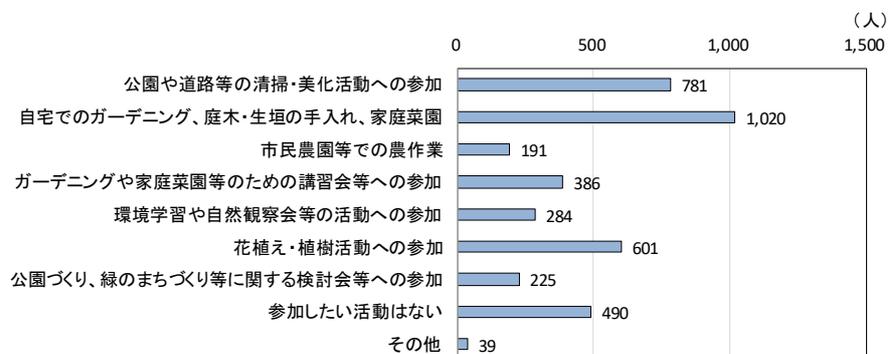


図 25 : 参加したい「みどり」に関する活動